



撓まず 屈せず がんばろう 釜石！

## 唐丹片岸地区

発行日：平成 25 年 8 月  
発行元：釜石市復興推進本部

# 復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

### 復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

唐丹片岸地区の復興まちづくり協議会では、移転希望家屋数の変更に伴う復興公営住宅用地の見直し案や、今後の事業スケジュール、災害危険区域の範囲等について説明し、参加者のみなさまと意見交換を行いました。



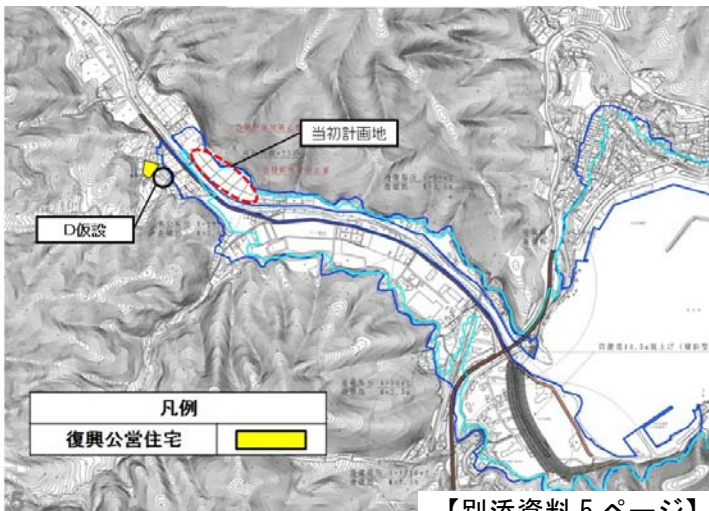
開催概要	開催日：平成 25 年 8 月 3 日（土）	時間：18：30～20：30
	場所：片川集会所	参加人数：45 人

### 最新の土地利用計画について

復興公営住宅は、唐丹片岸地区内での移転を希望される方が当初計画より減ったことから、必要な敷地面積をより安全な場所で確保することを検討した結果、D仮設の横に戸建タイプの建設を予定しています。最終的な戸数の確定後、具体的な敷地の配置計画を検討できる様、測量調査等を進めてまいります。

現在、基本計画を進めており、今後の予定としては、平成 26 年 2 月までに実施設計を行います。それと併せて、土地の価格算定、用地買収（移転元地含む）を進めます。土地の買収後、復興公営住宅を平成 26 年 11 月の完成を目標に工事を進めたいと考えています。

#### 土地利用計画図（案）



【別添資料 5 ページ】

#### 土地利用計画図（案）拡大図



【別添資料 6 ページ】

### 災害危険区域の設定について

唐丹片岸地区では右図の紫色の部分が、浸水が想定される範囲（第一種区域に指定）のため、新しく住宅を建てる事が出来ません。

建てる事ができるのは、倉庫、事務所など居住しない建物のみとなります。

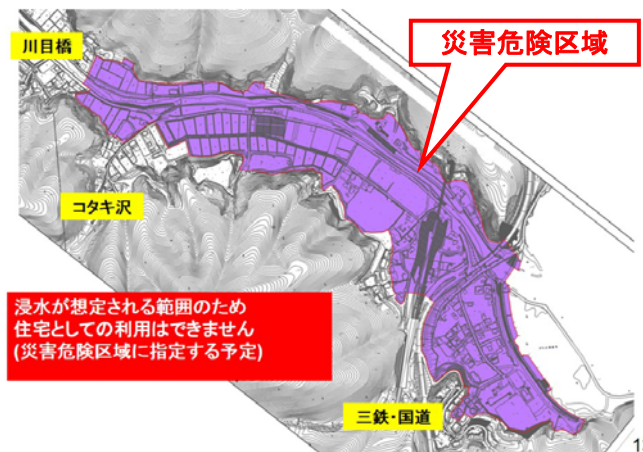
- 規制の対象  
住宅（住宅には兼用住宅も含まれます）、  
寄宿舍、長屋、共同住宅



- 規制の対象外  
店舗、倉庫、事務所、工場などの居住の用に  
供しない建築物



#### 災害権区域図



【別添資料 13 ページ】

## 住宅再建支援制度について

現在の自力再建支援制度以外に、国から追加で分配された基金を活用して、新たな支援制度（釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金、釜石産木材活用住宅推進事業）が拡充されました。全て、被災時に遡って適用されます。

### 釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金

- 【補助額】最大 50 万円→最大 100 万円に拡充
- 住宅が全壊又は半壊以上で解体した世帯の方が市内に新しい住宅を建設・購入する（した）場合に補助します。
- 複数世帯の場合 100 万円、単身世帯 75 万円
- 災害公営住宅に入居した世帯は対象外です。すでに補助金を受領している方は差額を支給します。

### 釜石産木材活用住宅推進事業

- 【補助額】最大 100 万円
- 釜石産木材を利用して住宅を新築する場合、木材の使用量に応じて助成します。
- 県産材の補助を受けていても、重複して補助を受けることができます。



## このような意見をいただきました

- 被災地買い上げについて音沙汰がない。見通しを教えて欲しい。



移転先の土地については、今月から交渉を始める予定です。移転元の土地については9月頃から行いたいと考えています。

- 買い上げ時期が9月とあったが、終わるのはいつか。



地権者の方々のご協力をいただけるならば、平成26年2月までに終わらせる予定です。土地の相続、抵当権等の権利の状況により買い取り時期に差が出てしまうことをご了承ください。

- 土地の買取価格やスケジュールの見通しがたたないと、再建意向を検討しづらい。また、完成までに時間がかかればかかる程、戻ってくる人が少なくなることを懸念している。どうして時間がかかっているのかを含めてしっかりと説明がほしい。



4月以降、復興公営住宅の適地の探索や地権者様との交渉を優先しており、同時に被災した土地の買取作業を進めることができなかったことをご詫びいたします。相続等で、権利が複雑な土地以外は、9月から順次、土地価格のご説明に伺い始め、地権者の方々のご協力のもと、2月迄に作業を終え、その後、復興公営住宅を平成26年度中に完成させる予定です。



- 戸建ての支援金はいつまで有効なのか。遅れている分、延ばしてもらえないのか。



基礎支援金は平成26年度中、加算支援金は平成30年度までになります。万一、遅れた場合は、国に延期を要請したいと考えています。

- 小白浜の自立再建用の宅地整備スケジュールはどうなっているのか。



現在、仮設住宅が建っている箇所と、NTTの鉄塔の傍で再建用の宅地を確保します。仮設住宅のない箇所より、具体の検討を行い、来年度中の工事着工と完成を目標にしています。

土地利用のあり方については、できる限りみなさまの期待に応えられるよう進めていきたいと思っております。1日も早く工事を完成させたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については復興新聞や市のホームページでも公開しています。あわせてご覧ください。

■協議会等に関するお問い合わせ  
釜石市復興推進本部

TEL : 0193-22-2111 (内線 192)  
FAX : 0193-22-9505